共催展

―今も思い出の中を走ってる―

茨城鉄道

第Ⅰ期

石塚駅　昭和43年　川松武治氏 撮影

中川浩一氏 撮影

親子一緒に

昭和ワールドへ行こう!!

平成29年 **7月4日㈫→8月31日㈭**

会場1　●城里町役場 町民ホール（1Fロビー）

平日／8:30～17:15、土曜／8:30～12:00　土曜の午後・日曜祝日 閉庁

城里町石塚1428-25　TEL：029-288-3111

会場2　●ホロルの湯 1Fロビー

火曜～日曜／10:00～21:00

月曜（祝日の場合はその翌日）・8月17日㈭は休館　※ただし8月14日㈪は営業

城里町下古内1829-3　TEL：029-288-7775

主催　城里町・水戸市立博物館

入場無料

29-8-12

昭和のお楽しみ編

コミュニティセンター城里 1Fロビー

平成29年8月12日㈯ 9：30～12：30

バルーンアート、射的、スーパーボールすくい 他

29-8-12

マンドリンコンサート編

コミュニティセンター城里 ホール

平成29年8月12日㈯ 14：00～15：30

「茨城鉄道が走っていたころ流行していた歌」

出演／ラ・ジュネス マンドリンクラブ

※どちらのイベントも申込不要・入場無料です

第Ⅱ期 開催のご案内

会期：平成30年 4月1日㈰→6月30日㈯ ※水戸市立博物館リニューアルオープン後

会場：水戸市立博物館 4F展示室 水戸市大町3-3-20 TEL：029-226-6521

[お問い合わせ] 水戸市立博物館：TEL 029-226-6521／コミュニティセンター城里：TEL 029-288-6100

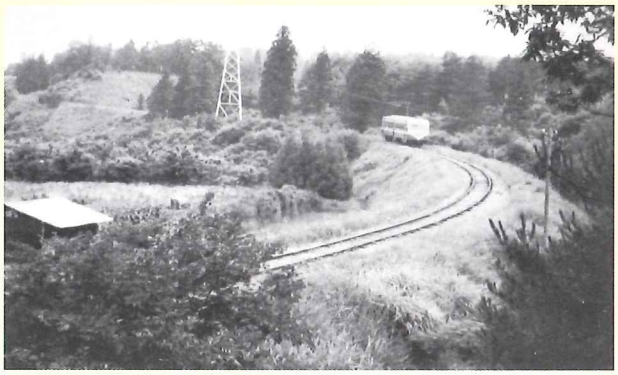
茨城鉄道（茨城交通・茨城線）※

茨城鉄道は、かつて、水戸市と城里町を結んでいた鉄道です。赤塚駅を起点とし、終点は御前山駅でした。大正15年10月24日、まず赤塚と石塚間が開業。昭和2年3月26日に、全線が開通しました。上水戸で水浜電車に、赤塚で国鉄に接続することで、交通の利便性は高まり、沿線の通勤、通学客に大いに利用されました。また、初夏の新緑や秋の紅葉の時期には、多くの観光客が茨城鉄道を利用して、御前山をおとずれました。しかし、昭和40年代になると、自動車の普及によって利用客が減少し、茨城鉄道は、昭和46年にその歴史を閉じました。展覧会では、思い出深い写真を通して、茨城鉄道の歴史をたどります。

※昭和19年8月1日、戦時下の県内交通統合で茨城鉄道・湊鉄道・水浜電車等が合併し、茨城交通㈱となりました。以後、茨城鉄道は茨城交通・茨城線となりましたが、愛称では「茨鉄線」と呼ばれており、文章中は、元の名前で記載しています。

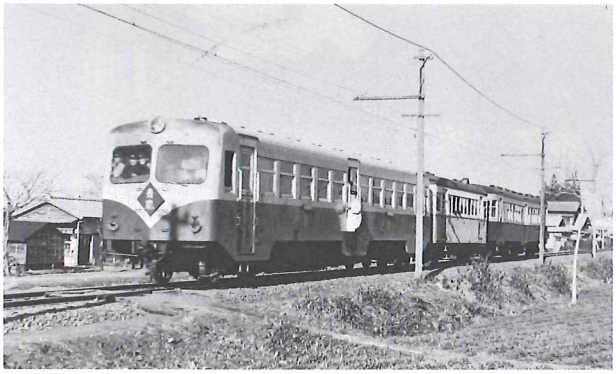
藤井川の鉄橋を渡る機関車

初めは機関車による運行でしたが、昭和3年からは気動車を併用しました。（茨城交通 提供）



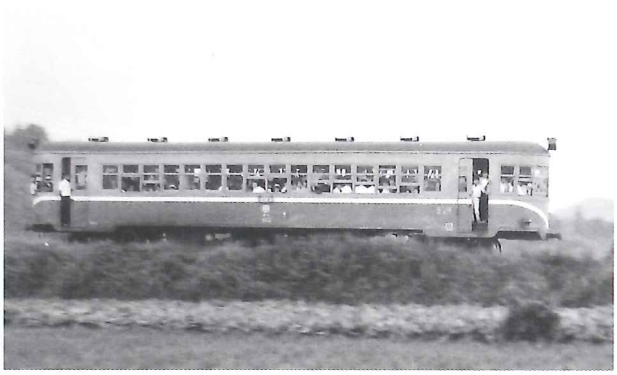
田野のカーブ（堀ー飯富間）

昭和20年11月、このあたりで脱線事故がおこり、多くの死傷者が出ました。当時、田野駅はまだありません。（昭和43年 森木一則氏 提供）



上水戸ー西原間を走る「青嵐号」

列車の名前は、"関東の嵐山"と呼ばれた御前山に由来しています。（昭和33年 中川浩一氏 撮影）



藤井あたりを走る列車

営業廃止前、大勢の乗客を乗せています。（昭和43年 川松武治氏 撮影）

終点・御前山駅（森木一則氏 提供）

会場1

コミュニティセンター城里
（城里町役場に隣接）

城里町役場 町民ホール

会場2

ホロルの湯

[会場アクセス]